

東日本大震災における 災害時要配慮者と福祉施設

1 災害時要配慮者の状況

「東日本大震災」の被災地では、福祉施設の利用者と職員の命を守るための必死の活動が行われました。津波被害のあった地域では、とにかく避難が最優先でした。その判断が遅れた場所では災害時要配慮者（以下、「要配慮者」という）や職員が被害にあっています。また、要配慮者を救助しようとして被害にあった人もいます。

生き延びた要配慮者も、その後、厳しい状況に陥りました。当時の状況の一部を東京都社会福祉協議会の「東日本大震災 高齢者、障害者、子どもを支えた人たち」（2012（平成24）年3月28日発行）から紹介します。

高齢者

- 避難所では高齢者が冬のような寒さから体力が著しく低下した。
- 環境の激変で認知症状が悪化し、おむつをしているが、介護者がいない。
- 仮設住宅や集合住宅になじめずに壊れた家に戻って暮らした。
- 大丈夫と言っていたが、さまざまな手続きが困難だったり判断が難しい人もいた。
- 仮設住宅の窮屈な環境で家族とずっと一緒にいて、関係が悪くなった。
- 家から閉め出され、行き場がなくなった。

障害者

- 避難所にはベッドがないので何日も車椅子に乗ったまま寝ざるをえなかった。
- 自閉症の子が周囲になじめず車で寝泊りした。
- 精神障害のある人は薬が手に入らず幻覚や幻聴の厳しい状況に陥った。
- 親戚の家にいづらくなり、馬小屋で数日間過ごした人もいた。

子ども

- 夜、寝るときは子どもたちを食堂に集めて布団を敷き、身の回りのものを枕元に置かせていつでも園庭に避難させられるようにした。
- 福島第一原子力発電所の事故で、外で遊ばせることができず、ストレスの発散の場がなくなって、わがままになった。
- 9月になって落ち着いてから「余震があつて眠れなかった」という声が出てきた。
- 外遊びができないせいか、体重の増加率が例年の半分にとどまった。

2 被災地における社会福祉施設等の被害

東日本大震災では多くの施設が流されたり、浸水やがれきなどにより使えなくなってしまいました。そのなかには被害想定では安全とされていた施設もありました。

図表 1-1 被災地の社会福祉施設等の被害

(2011（平成23）年5月13日時点まとめ)

	被災施設数	児童福祉施設		老人福祉施設		障害福祉施設		その他福祉施設	
		全壊	一部損壊	全壊	一部損壊	全壊	一部損壊	全壊	一部損壊
岩手県	208	12	29	9	92	9	56	0	1
宮城県	333	13	131	2	54	11	122	0	0
福島県	334	2	92	1	168	0	70	0	1
上記3県小計	875	27	252	12	314	20	248	0	2
青森県	2	2		0		0		0	
茨城県	439	322		117		0		0	
栃木県	71	65		5		1		0	
千葉県	34	7		24		3		0	
新潟県	44	21		21		1		1	
長野県	8	3		3		2		0	
全 国	1,626	752		547		319		8	

施設数は、2009（平成21）年度の各種統計からの集計で、岩手県2,142、宮城県2,712、福島県2,352、3県合計7,206

出典：厚生労働省社会・援護局「被災地の社会福祉施設等の被害」2011

被災した東北3県（岩手・宮城・福島）の福祉施設被害は875と全体の半分強を占めますが、それよりも県単位では茨城県の施設被害が最も多いことに驚かされます。東日本大震災では、東北の被災3県がクローズアップされますが、茨城県をはじめ多くの地域で大きな被害を受けていることを改めて思い知らされます。

3 不十分な広域福祉支援

厚生労働省のまとめ（2011（平成23）年5月13日時点）によると、医療チーム等の派遣は、日本医師会や病院団体等の関係団体から272人、保健指導を行う保健師等が329人、心のケアを行う精神科医、看護師、精神保健福祉士等が329人活動中でした。一方で、介護施設・障害者施設等への派遣は都道府県を通じて100人でした。この数字からは、被災当初の広域医療支援に比べて、広域福祉支援は弱いという印象を持たざるをえません。

災害時の広域医療支援についてはDMAT（災害派遣医療チーム）*という公的制度が整備され、日本災害医療学会、日本災害看護学会など関係者による研究も盛んに行われています。福祉支援については近年、災害福祉支援チーム（DWAT）が都道府県単位で設立されるようになりましたが、支援活動も研究も不十分な状態にとどまっているのが現状です。

* DMAT：Disaster Medical Assistance Team（災害派遣医療チーム）
詳しい内容は厚生労働省DMAT事務局ホームページ（<http://www.dmat.jp/dmat/dmat.html>）をご覧ください。